

みらい通信



各務原市議会
市民派・チームみらい
杉山 元則

事務所: 蘇原緑町 4-15
電話 090-7678-7869
FAX 058-382-3980
Mail: kizuna@true.ocn.ne.jp

学校給食無償化の実現に向けて！

日本の「合計特殊出生率」が去年 1.2 と、統計を取り始めて以降最も低くなりました。NHK 調査で、少子化が社会にもたらす影響について危機感を持っているか尋ねたところ、「持っている」と答えた人が 85% となりました。県内出生率1位は岐南町(1.74)で給食無償化など手厚い子育て支援が行われています。各務原市(1.46)は県内 17 位であり、子育て支援を拡充する事が重要です。「**新総合体育館建設を中止**」することで財源確保をすべきと考えています。



給食無償化を実現



新総合体育館建設には 20 年間で 165 億円の費用が必要と試算しており、それ以降も毎年2億円の維持費が必要となります。建築資材、人件費の高騰などでさらに値上がりする可能性があります。市の小中学校の給食費総額は年間7億円です。第2子以降といった条件付きでも無償化を実施すべきと訴えましたが、市長は無償化の予定は無いと答弁しました。

公共施設の維持が難しくなってくる

年間約10億円の財源不足

市の総合管理計画の財政見直しにも、「人口減少に伴い個人市民税の減少が見込まれ、少子高齢化による扶助費の増加で義務的経費は増加し、**今までと同等の行政サービスを維持することは困難になっていく恐れがあります**」と書かれています。つまり、少子化対策を拡充するどころか、今までと同等の行政サービスを維持することも厳しくなるとしています。

公共施設の維持管理にいくら必要かを試算したところ、市の試算では 40 年間で 378 億円の財源不足になると試算されました。

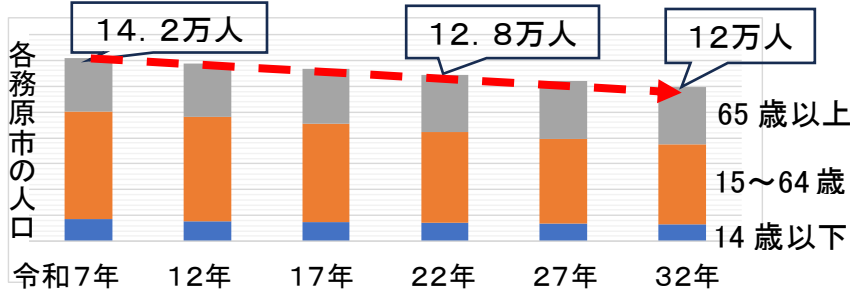
市は「公共施設の維持更新費用に係る財源不足をいかにして縮減し、維持更新費用の軽減と平準化を図るかが課題」と示しています。次の世代が苦しまないように、公共施設を複合化するなど、総量を減らして、コンパクトなまちをつくる必要があります。

新総合体育館建設は中止すべきです！

3月には稲田園が廃園となってしまいました。来年度から免許証返納時の3千円分交通系 IC カード交付が廃止となります。高齢者へのサービスが削られる一方で、大きな新総合体育館建設が進むのは大変疑問です。体育館建設の契約締結は令和7年9月議会に提出予定ですので、令和7年4月の市長選挙で、中止を公約にした市長を選べば建設工事を中止することは可能です。

各務原市の人口は 35 年後に 10 万人に減少

各務原市の人口推計は現在の 14 万 5 千人から令和 32 年 (26 年後) に 12 万人に減少する予測が示されました。(社人研)



65 歳以上の高齢者人口は増加する一方で、64 歳以下の人口は約 25% 減少し、令和 42 年には人口が 10 万人になる予測です。

人口減少に関するNHKアンケート

浅野市長は NHK アンケートに以下の回答をしています。

問 人口減少に歯止めをかけられる自信がありますか。

答え ある程度自信がある。

問 財源は十分ありますか。 答え どちらかといえば十分だ。

問 老朽化が進むインフラを維持するための予算の確保に不安はありませんか。

答え あまり不安はない。



危機感無すぎ

市民に説明責任を果たしてほしい

▶浅野市長の一般質問に対する答弁回数は極端に少なく、6月議会は2日間で2回となってしまいました。他市の市長と比べても答弁回数が極端に少なく、各務原市議会では部長がほとんど答弁しています。

▶昨年7月、水道水からPFASが検出され公表が遅れたことに謝罪した時も、「市民の皆さんに伝えたと、かえって不安を煽るので公表をしなかった。決して隠ぺいするつもりはなかった。」と言いました。住民向け説明会をしてほしいと自治会から要望があっても、説明会は行わないと要望に答えていません。

▶市役所新庁舎の屋上に、市長や市幹部らのみが使用できる喫煙所が設置されていたことが明らかになった時の報道では、「表示の義務を怠っていた」ことを謝罪し、市長や市幹部らのみが使用できる喫煙所があったことに対して問題意識が低いように見受けました。喫煙所問題は市議会でも追及しましたが、市長自身が答弁して謝罪することはなく、市の部長が代わりに答弁しました。

浅野市長のこういった姿を見ると、各務原市の長として積極的に市民に説明責任を果たす意識が少なく、市民を軽んじていると感じてしまいます。



LINE 登録が
できます



◆政治を地方から変えましょう！ 各務原市を動かしましょう！

「政治家は誰を選んでも一緒」では決してありません。私達のような市民派の議員が増えれば、是々非々で議論されて、市民の声が届く政治に代わります。来年2月に市議会議員選挙、4月に市長選挙が行われます。誰を選ぶかによって税金の使い方や政策は変わり、皆さんや将来世代の未来は大きく左右されます。希望の持てる各務原市に変える“ビッグチャンス”がやってきます！

下記 QR コードで議会動画が見られます

